

法人設立 54 回

2026 年度公益社団法人神奈川県栄養士会定時総会

議 案 書

2026 年 5 月 28 日

かながわ労働プラザ

公益社団法人 神奈川県栄養士会

(スローガン)

「県民の健康づくりを推進しよう！」

- ◎ 食育の推進
- ◎ 在宅栄養ケアの推進
- ◎ 災害時における県民の健康維持への協力
- ◎ 栄養ケア・ステーションの拡充
- ◎ 人材育成研修の充実

(標 語)

今日の栄養、明日への健康

定時総会日程

1. 日 時 2026年5月28日 10:00～15:30
2. 場 所 神奈川県立かながわ労働プラザ3F Bホール
3. 出席者 公益社団法人 神奈川県栄養士会正会員
4. 議 案 第1号議案 理事及び監事の選任、(公社)日本栄養士会代議員の選任の件
第2号議案 2025年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びに
財産目録等承認の件
監査報告
5. 報告事項 (1) 2026年度事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込み
について
(2) 2025年度事業報告書、収支計算書について
- (第1号議案) 理事及び監事選任決議報告
選定結果報告 理事及び監事、(公社)日本栄養士会代議員

6. 日 程

9:30～10:00	受 付
10:00～12:30	<p>総会式典 開 会 会長挨拶 来賓祝辞 優良栄養士審査経過報告 表彰状授与 40年表彰、10年表彰</p> <p>総会成立宣言 議長団選出・書記団指名・議事録署名人選出</p> <p>第1号議案 (提案・選任)</p> <p>第2号議案 (提案・討論・採決)</p> <p>報告事項 (1)、(2)</p> <p>閉 会</p>
13:45～14:45	<p>市民公開講座 演題 「管理栄養士が支える地域の健康」 ～50代からのフレイル予防と家庭・施設での具体策～ 講師 株式会社 NITTA JAPAN 認定栄養ケア・ステーション ンBALENA 管理栄養士 金子 隼士 氏 協賛 エバラ食品工業㈱</p>
15:00～15:15	理事会報告

【2026 度公益社団法人神奈川県栄養士会定時総会議案】

第 1 号議案 理事及び監事の選任、(公社) 日本栄養士会代議員の選任の件

第 2 号議案 2025 年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びに
財産目録等承認の件
監査報告

報告事項 (1) 2026 年度事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の
見込みについて

(2) 2025 年度事業報告、収支計算書について

(第 1 号議案) 理事及び監事選任決議報告
選定結果報告、理事及び監事、(公社) 日本栄養士会代議員

貸借対照表

2026年03月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金			
現金	65,833	16,009	49,824
普通預金	2,027,797	3,099,475	▲1,071,678
ゆうちょ銀行	8,483,500	8,619,500	▲136,000
現金預金合計	10,577,130	11,734,984	▲1,157,854
(2) その他流動資産			
未収金	292,500	294,350	▲1,850
前払金	308,000	0	308,000
その他流動資産合計	600,500	294,350	306,150
流動資産合計	11,177,630	12,029,334	▲851,704
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	2,804,678	2,599,085	205,593
事務所設備管理資産	6,148,642	6,136,545	12,097
記念事業積立資産	3,709,029	3,501,839	207,190
事業安定化積立資産	9,027,977	9,009,752	18,225
危機管理対策支援資産	3,008,047	3,001,860	6,187
特定資産合計	24,698,373	24,249,081	449,292
(2) その他特定資産			
差入保証金	3,015,200	3,015,200	0
什器備品	967,048	1,423,528	▲456,480
その他特定資産合計	3,982,248	4,438,728	▲456,480
固定資産合計	28,680,621	28,687,809	▲7,188
資産合計	39,858,251	40,717,143	▲858,892
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	192,500	1,350	191,150
前受金	4,414,500	4,485,500	▲71,000
預り金	4,069,000	4,134,000	▲65,000
流動負債合計	8,676,000	8,620,850	55,150
2. 固定負債			
退職給付引当金	2,800,000	2,600,000	200,000
固定負債合計	2,800,000	2,600,000	200,000
負債合計	11,476,000	11,220,850	255,150
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	28,382,251	29,496,293	▲1,114,042
(うち特定資産への充当額)	(21,893,695)	(21,649,996)	(243,699)
正味財産合計	28,382,251	29,496,293	▲1,114,042
負債及び正味財産合計	39,858,251	40,717,143	▲858,892

正味財産増減計算書
2025年04月01日から2026年03月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益			
特定資産受取利息	49,842	13,266	36,576
特定資産運用益計	49,842	13,266	36,576
受取入会金			
受取入会金	256,000	304,000	▲48,000
受取入会金計	256,000	304,000	▲48,000
受取会費			
正会員受取会費	18,571,000	18,613,000	▲42,000
賛助会員受取会費	2,430,000	2,490,000	▲60,000
受取会費計	21,001,000	21,103,000	▲102,000
事業収益			
研修事業収益	2,647,400	2,026,500	620,900
栄養ワークショップ事業収益	982,516	561,707	420,809
研修会等広告・展示収益	1,142,450	1,010,000	132,450
事業収益計	4,772,366	3,598,207	1,174,159
受取補助金等			
助成金	10,000	0	10,000
受取地方公共団体助成金	302,500	160,000	142,500
受取民間助成金	0	486,341	▲486,341
受取補助金等計	312,500	646,341	▲333,841
受取負担金			
受取負担金	0	20,000	▲20,000
受取負担金計	0	20,000	▲20,000
雑収益			
受取利息	18,424	5,205	13,219
雑収益	345,625	394,334	▲48,709
雑収益計	364,049	399,539	▲35,490
経常収益計	26,755,757	26,084,353	671,404
(2) 経常費用			
事業費			
給与手当	3,161,151	2,899,489	261,662
法定福利費	352,290	390,642	▲38,352
退職給付費用	140,000	140,000	0
旅費交通費	2,919,220	2,773,706	145,514
通信運搬費	535,900	547,268	▲11,368
消耗品費	1,086,872	710,662	376,210
印刷製本費	1,133,725	440,233	693,492
光熱水料費	151,461	179,977	▲28,516
賃借料	5,416,791	5,766,997	▲350,206
諸謝金	3,404,467	2,203,154	1,201,313
負担金	288,250	315,075	▲26,825
雑費	8,657	6,257	2,400
減価償却費	319,536	519,411	▲199,875
事業費計	18,918,320	16,892,871	2,025,449
管理費			
給与手当	1,353,370	1,242,638	110,732
法定福利費	150,975	167,412	▲16,437
退職給付費用	60,000	60,000	0
会議費	6,900	6,070	830
旅費交通費	1,010,308	891,272	119,036
通信運搬費	1,468,530	1,641,693	▲173,163
消耗品費	385,364	631,271	▲245,907
印刷製本費	1,496,500	1,524,745	▲28,245
光熱水料費	64,909	77,133	▲12,224
賃借料	1,765,546	1,682,707	82,839
保険料	124,604	117,473	7,131
諸謝金	94,664	100,232	▲5,568
支払負担金	0	35,000	▲35,000
雑費	490,535	266,310	224,225
委託費	342,330	468,104	▲125,774
減価償却費	136,944	222,604	▲85,660
管理費計	8,951,479	9,134,664	▲183,185
経常費用計	27,869,799	26,027,535	1,842,264
評価損益等調整前当期経常増減額	▲1,114,042	56,818	▲1,170,860
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	▲1,114,042	56,818	▲1,170,860
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	▲1,114,042	56,818	▲1,170,860
当期一般正味財産増減額	▲1,114,042	56,818	▲1,170,860
一般正味財産期首残高	29,496,293	29,439,475	56,818
一般正味財産期末残高	28,382,251	29,496,293	▲1,114,042
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	28,382,251	29,496,293	▲1,114,042

正味財産増減計算書内訳表

2025年04月01日から2026年03月31日まで

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計		法人会計	内部取引等消去	合計
	小計		小計				
	県民健康づくり事業	県民研修会事業	会員研修事業	収益など共通			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
特定資産運用利益	0	0	49,842	0	0	0	49,842
特定資産受取利息	0	0	49,842	0	0	0	49,842
特定資産運用利益計	0	0	99,684	0	0	0	99,684
受取入会金	0	0	256,000	0	0	0	256,000
受取入会金計	0	0	256,000	0	0	0	256,000
受取会費	0	0	9,285,500	0	0	0	9,285,500
正会員受取会費	0	0	1,215,000	0	0	0	1,215,000
補助会員受取会費	0	0	10,500,500	0	0	0	10,500,500
受取会費計	0	0	20,001,000	0	0	0	20,001,000
事業収益							
研修事業収益	245,600	1,909,800	0	492,000	0	0	2,647,400
栄養ケアセッション事業収益	970,516	12,000	0	0	0	0	982,516
研修会等広告・展示収益	10,000	325,825	0	0	0	0	1,142,450
事業収益計	1,226,116	2,247,625	0	492,000	0	0	4,772,366
受取補助金等							
助成金	10,000	0	0	0	0	0	10,000
受取地方公共団体助成金	302,500	0	0	0	0	0	302,500
受取補助金等計	312,500	0	0	0	0	0	312,500
雑収益							
受取利息	0	145	0	145	0	0	18,424
雑収益計	158,000	145	0	158,000	0	0	345,625
経常収益計	1,696,616	2,247,770	10,806,342	492,000	0	0	205,904
(2) 経常費用							
事業費							
給与手当	2,258,902	902,249	0	0	0	0	3,161,151
法定福利費	251,633	100,657	0	0	0	0	352,290
退職給付費用	100,000	40,000	0	0	0	0	140,000
旅費交通費	2,006,627	722,253	0	190,340	0	0	2,919,220
通信運搬費	220,884	313,576	0	534,460	0	0	1,086,872
消耗品費	940,987	142,905	0	2,980	0	0	1,133,725
印刷製本費	1,128,830	4,895	0	1,133,725	0	0	151,461
光熱水料費	108,186	43,275	0	151,461	0	0	5,416,791
賃借料	4,069,767	1,347,024	0	5,416,791	0	0	3,404,467
諸謝金	2,634,155	552,262	0	3,186,417	0	0	288,250
有担金	177,090	111,160	0	288,250	0	0	8,657
雑費	1,198	6,011	0	7,209	0	0	1,448
減価償却費	273,888	45,648	0	319,536	0	0	414,258
事業費計	14,172,147	4,331,915	0	18,504,062	0	0	1,353,370
管理費							
給与手当	0	0	0	0	0	0	150,975
法定福利費	0	0	0	0	0	0	60,000
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	6,900
会議費	0	0	0	0	0	0	1,010,308
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	1,468,530
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	385,364
消耗品費	0	0	0	0	0	0	1,496,500
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	64,909
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	1,765,546
賃借料	0	0	0	0	0	0	124,604
保険料	0	0	0	0	0	0	94,664
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0

(単位:円)

正味財産増減計算書内訳表

2025年04月01日から2026年03月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計		法人会計	内部取引等消去	合計
	県民健康づくり事業	県民研修会事業	公益目的共通	会員研修事業	収益など共通			
雑費	0	0	0	0	0	490,535	0	490,535
委託費	0	0	0	0	0	342,330	0	342,330
減価償却費	0	0	0	0	0	136,944	0	136,944
管理費用計	0	0	0	0	0	8,951,479	0	8,951,479
経常費	14,172,147	4,331,915	0	18,504,062	0	8,951,479	0	27,869,799
評価損益等調整前当期経常増減額	▲12,475,531	▲2,084,145	10,806,342	▲3,753,334	77,742	2,561,550	0	▲1,114,042
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	▲12,475,531	▲2,084,145	10,806,342	▲3,753,334	77,742	2,561,550	0	▲1,114,042
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	▲12,475,531	▲2,084,145	10,806,342	▲3,753,334	77,742	2,561,550	0	▲1,114,042
当期一般正味財産増減額	▲12,475,531	▲2,084,145	10,806,342	▲3,753,334	77,742	2,561,550	0	▲1,114,042
一般正味財産期首残高	▲95,333,161	▲17,398,398	101,184,950	▲11,546,609	▲683,978	41,726,880	0	29,496,293
--一般正味財産期末残高	▲107,808,692	▲19,482,543	111,991,292	▲15,299,943	▲606,236	44,288,430	0	28,382,251
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	▲107,808,692	▲19,482,543	111,991,292	▲15,299,943	▲606,236	44,288,430	0	28,382,251

財 産 目 録

2026年03月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産) 現金預金	現金	手元保管	運転資金	65,833
	普通預金		運転資金	2,027,797
	横浜銀行 県庁支店		運転資金	1,910,437
	横浜銀行 横浜駅前支店		運転資金	117,360
	郵便貯金		運転資金	8,483,500
	現金預金合計			10,577,130
その他流動資産	未収金		逗子市地域リハビリテーション活動支援事業委託精算金100,000円横浜市放課後キッズクラブ・児童クラブにおける長期休業期間中の昼食提供事業に関するアレルギー表示確認委託192,500円	292,500
	前払金		パソコン購入	308,000
	その他流動資産合計			600,500
流動資産合計				11,177,630
(固定資産) 特定資産	退職給付引当資産	横浜銀行/関内支店	職員の退職給付金の引当資産	2,804,678
	事務所設備管理資産	みずほ銀行/横浜中央支店	設備等の更新	6,148,642
	記念事業積立資産	みずほ銀行/横浜中央支店		3,709,029
	事業安定化積立資産	横浜銀行/関内視点	公益目的保有財産(運用益を公益事業の財源として使用)	9,027,977
	危機管理対策支援資産	みずほ銀行/横浜中央支店	災害等における支援	3,008,047
	特定資産合計			24,698,373
	その他特定資産	差入保証金	㈱新井清太郎商店	事務所賃貸差入保証金
什器備品				967,048
その他特定資産合計			3,982,248	
固定資産合計				28,680,621
資産合計				39,858,251
(流動負債)	未払金		横浜市放課後キッズクラブ・児童クラブにおける長期休業期間中の昼食提供事業に関するアレルギー表示確認報酬	192,500
	前受金			4,414,500
	会費前受金		2026年度会費	4,414,500
	預り金		2026年度会費(日本栄養士会会費)	4,069,000
流動負債合計			8,676,000	
(固定負債)	退職給付引当		職員の退職給付金の引当額	2,800,000
	固定負債合計			2,800,000
負債合計				11,476,000
正味財産				28,382,251

財務諸表に対する注記

2025年4月1日から2026年3月31日

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況は存在していない。

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

その他の固定資産

什器備品は定率法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づき計算している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税込経理方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	2,599,085	205,593		2,804,678
事務所設備管理資産	6,136,545	12,647	550	6,148,642
記念事業積立資産	3,501,839	207,190		3,709,029
事業安定化積立資産	9,009,752	18,225		9,027,977
危機管理対策支援資産	3,001,860	6,187		3,008,047
合 計	24,249,081	449,842	550	24,698,373

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源などの内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	2,804,678			2,804,678
事務所設備管理資産	6,148,642		6,148,642	
記念事業積立資産	3,709,029		3,709,029	
事業安定化積立資産	9,027,977		9,027,977	
危機管理対策支援資産	3,008,047		3,008,047	
小 計	24,698,373	(0)	(21,893,695)	(2,804,678)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	5,659,017	4,691,969	967,048
合 計	5,659,017	4,691,969	967,048

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、「財務諸表に対する注記」に記載しているので、内容の記載を省略している。

2. 引当金の明細



(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当金	2,600,000	200,000		2,800,000
合 計	2,600,000	200,000	0	2,800,000

監査報告書

公益社団法人 神奈川県栄養士会
会長 西宮 弘之 殿

2026年4月14日

公益社団法人 神奈川県栄養士会
監事 川口 栄二 
公益社団法人 神奈川県栄養士会
監事 赤見 一雄 

私たち監事は、2025年4月1日から2026年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実
は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

2026 年度事業計画書

概 要

食を通して、保健、医療、福祉及び教育の分野において、専門職種として栄養改善における学術及び技術の向上を図り、県民の健康増進及び疾病の重症化予防の支援を行う。

子どもから高齢者までの食と栄養の福祉の増進を図り、公衆衛生の向上に資する事業を行う。管理栄養士・栄養士の職業倫理の高揚を図り、専門分野における研修事業充実と県民の健康づくり事業を推進する。

事業は公益目的事業1（公1）、公益目的事業2（公2）、その他の事業、法人運営事業に分類し、業務並びに活動の事業体系とする。

公1の事業：食(栄養)を通してすべての県民の健康増進（公衆衛生）に直接的に寄与することを目的とする事業

公2の事業：学術の振興を通して間接的にすべての県民の健康増進に寄与することを目的とする事業

その他の事業：管理栄養士・栄養士の栄養学術・技術の向上を目的に実施する研修事業

法人運営事業：会務及び事業運営にあたり必要な事項

重点目標

1. 県民健康づくり事業を推進する。
専門職種として資質の向上を図り、その技術を活かして県民の健康づくり事業を推進する。
2. 栄養ケア・ステーション事業の運営と推進をする。
県民の健康づくり事業を推進する拠点として、公衆衛生の向上を目的に事業を推進する。
在宅栄養ケア活動支援事業と危機管理対策支援事業を進め、県民の健康づくり及び災害時保健活動への協力をする。
3. 研修事業の充実を図る。
管理栄養士・栄養士の栄養学術・技術の向上を図り、その知識をもって県民の健康増進を推進する。
Web等を活用した研修事業を充実し、その知識をもって県民の健康増進を推進する。

事業内容

1. 県民健康づくり事業及び協力事業（公1）
 - (1) 市民公開講座
 - (2) 栄養ケア・ステーション事業
 - (3) 高齢者食生活サポート事業
 - (4) 外食アドバイス事業
 - (5) 県民活動事業
 - (6) かながわ健康プラン21の推進事業、神奈川食育推進計画の推進事業、神奈川県がん対策推進計画の推進事業に協力
 - (7) 関係機関、関係団体の事業に協力
 - (8) 管理栄養士・栄養士就業支援事業
 - (9) 委託事業
2. 研修事業（公2）
 - (1) 栄養技術研修会
 - (2) 栄養学術研修会

- (3) 実践・研究大会（旧栄養改善学会）
- (4) 職域研修事業
- (5) 委託事業

3. その他の事業

- (1) 生涯教育研修会
- (2) スキルアップ研修会
- (3) 委託事業

4. 法人運営事業

- (1) 総会
- (2) 理事会・常任理事会
- (3) 広報事業 ①会報誌「栄養かながわ」「かもめ」 ②ホームページ運営
- (4) その他 ①顕彰、選挙管理他

公2 学術の振興を通して、間接的にすべての県民の健康増進に寄与することを目的とする事業			
事業区分公2 定款上の根拠 第4条第1項2号、4号、6号			
事業名称	事業内容の要旨	事業の概要	実施状況
1. 栄養技術研修会	栄養業務、健康づくり活動に必要な最新の栄養学、専門分野別技術向上のための研修(会員・非会員可)	専門分野の技術向上を図ることにより、県民の健康寿命延伸の為に活動の円滑化を図り、公衆栄養の健全化に寄与することを目的とする。	ニーズに応じた県民の健康づくりに必要な技術研修を開催
2. 栄養学術研修会	専門職種として、科学的根拠に基づいた学術の向上と質の担保を確保 会員・非会員可	保健、医療、福祉の専門分野における栄養学、衛生学を学び、県民の健康増進に寄与する。	専門分野別に中高層階級予防、食育、介護予防等の学術を学び県民の栄養改善を支援
3. 第9回実践・研究大会 (名称変更：旧和歌山県 栄養改善学会〔第49回〕)	日常の栄養業務での栄養改善や実践栄養学の調査研究し、学術発表を通して、県民の健康増進に寄与する。	実践の栄養管理業務を通して、学術的、科学的知見を基に調査研究し、学術発表をとおして、県民の健康増進に寄与する。	多分野の学術発表や企業展示により最新の学術、食品や機器の情報を得て、日常の業務や活動に貢献する。
4. 職域研修事業 (別添資料)	専門職種としての学術、技術の資質向上、栄養業務の充実、県民の健康に寄与する活動へ繋ぐ 会員・非会員可	各分野の専門職種としての専門技術のスキル向上を図り、栄養管理業務に役立てるとともに、県民の健康をサポートする活動に貢献する。	職域事業部会で研修事業を実施
5. 委託事業	生活習慣病予防、介護予防、食育推進を目的に職域で研修事業を実施	栄養管理業務の向上のための技術を修得し、保健、医療、福祉に貢献する栄養士の知識向上を目的に修得した知識を県民の健康づくり事業に貢献する。	(公社)日本栄養士会、企業等からの研修会事業の受託 一般参加者

区分その他の事業 定款上の根拠 第4条第1項4号、7号			
事業名称 称(会員の共益事業等)			
事業名称	事業内容の要旨	事業の概要	実施状況
1. 生涯教育研修会	専門職としての能力の習熟、キャリアを支援する生涯教育制度、生涯職能開発 会員・非会員可	管理栄養士・栄養士として科学の進歩と社会の変化に対応するための、常にスキルの向上を図り、専門職としての能力の習熟を高め、県民のために役立てる。実務研修の把握	多職種連携や専門職種としてのスキル向上を図り、実践栄養の場で活躍できる管理栄養士・栄養士を育成し、県民の健康増進を支援
2. スキルアップ研修会	栄養業務推進のための専門スキル向上を目的に実施	疾病の重症化予防の食事指導等に必要となるコミュニケーション能力の確保を習得する。	保健、医療、福祉の分野で活動する管理栄養士・栄養士に必要なスキルを向上し、業務に活かすと共に県民の健康づくりに貢献する
3. 委託事業	(公社)日本栄養士会、企業の委託事業として実施	管理栄養士・栄養士の知識の向上を図り、栄養と食事指導の技術向上を図る。	セミナーの開催、栄養業務のスキルアップを修得

2026年度事業計画

[県民活動事業部]

第1

公1 食(栄養)を通してすべての県民の健康増進(公衆衛生)に直接的に寄与することを目的とする事業			
事業区分 公1 定款上の根拠 第4条第1項1号、3号、5号			
事業名称 健康づくり事業			
事業名	事業内容の要旨	事業の概要	実施状況
市民公開講座及び市民向け媒体の作成	健康づくりや食育推進の関係団体と健康づくりに関するセミナーを開催し、栄養相談・食事相談を実施	健康づくりや食育の新しい活動や理論の普及を旨とする県民の健康づくりに関する内容を企画し、同時に会場にて栄養・食事相談資料の作成	会員及び横浜市民講演会などの開催及びイベントで活用するレシピや資料の作成
歯と口の健康週間事業 フェスティバル	横浜市歯科医師会が主催するイベントへの参加、周知協力	歯の健康と食事との関連を図り、横浜市歯科医師会との連携協力を旨とする	横浜市民及び関係団体会員、栄養士の活動報告 資料配布
市民向け料理講習会	作成した料理レシピを活用し、市民向けの料理講習会を開催する。とりわけ離乳食レシピを活用した離乳食教室、おやこ料理教室	地域の栄養士グループとも協力し、離乳食作りを通して食育やおやこ料理教室を子育て拠点、地域ケアプラザなどで開催する	各区にある子育て拠点、子育てサロン、広場、栄養ケア・セッションなどでの実施
健康チャレンジフェア	(公財)かながわ健康財団が主催する健康づくりイベントに参加・協力する。関係団体と協力して健康づくりの実践活動を県民、市民に普及啓発する	栄養士や栄養士の活動を市民に広く知ってもらう。第1県民生活医療関連団体が参加し、栄養士会展示ブースでは、テーマに沿って食を通じた健康づくり支援を展示し、食育や未病予防の啓蒙や行動に繋げる。測定や体験型で参加者を誘い、市民向けに栄養相談やアドバイスに応じる	神奈川県民、横浜市民、食育ゲーム、パネル展示、作成レシピ、資料配布
市民活動フェア	神奈川県センターを活動拠点とするボランティア活動団体が運営し、各団体の活動紹介と交流の場としてバザーなどを開催する	栄養士や栄養士の活動を市民に広く知ってもらう。第1県民生活医療関連団体の活動紹介の展示と作成したレシピを説明して配布する。栄養バランスの良い食事の組み合わせを食育媒体でアドバイスする	横浜市民及び関係団体運営委員
横浜市への協力事業	健康第3期構想21の基本理念である共に取り組む生涯を通じた健康づくりに関係団体として事業協力をする	健康寿命の延伸を基本目標に、育ち・学びの世代(学童期)働き・子育て世代(成人期)実りの世代(高齢期)乳幼児期から高齢期まで、継続して健康づくりに取り組めるよう関係団体として事業に参加協力する	計画期間 令和6年度より12年間

第3 公1 食(栄養)を通してすべての市民の健康増進(公衆衛生)に直接的に寄与することを目的とする事業

事業区分(公1)	事業名称	事業内容	事業の概要	実施状況
事業名称健康づくり事業	研修講演会 事業報告等	2025年度事業報告・収支決算報告 2026年度事業計画・予算(案)説明 食育推進関係団体と連携し、関係者の意識向上 を目的とした研修講演会の開催	公益事業を実施することを目的に活動を行う。 地域住民の健康づくりを推進するために、食育関係団体との連携 が図れるよう、共に講演会・研修会等を実施する。	会員及び一般参加者 研修講演会の開催
	在宅栄養ケアを進める 打合せ会	川崎市内の在宅ケアの状況について、情報交 換、打合せ会 関係他職種との連携について打合せ会 関係方面への働きかけ、情報共有	川崎市内の在宅栄養者の介護状況を把握し、各区分で行われている 在宅ケアの会立ち上げなどに最初から協力できる栄養士の体制づく りをするための研修や打合せを行う。 川崎市医師会、各区在宅療養調整医師へ働きかけを行う。 川崎市内の災害対策について理解し、栄養士会としての支援内 容、方法の検討や共通理解を図るための研修や打合せを行う。	打合せ会議
	災害支援対応委員会	川崎市内の災害対策等の状況について、情報交 換、打合せ会 関係他職種との連携について打合せ会 関係方面への働きかけ、情報共有	川崎市内の在宅栄養者の介護状況を把握し、各区分で行われている 在宅ケアの会立ち上げなどに最初から協力できる栄養士の体制づく りをするための研修や打合せを行う。 川崎市医師会、各区在宅療養調整医師へ働きかけを行う。 川崎市内の災害対策について理解し、栄養士会としての支援内 容、方法の検討や共通理解を図るための研修や打合せを行う。	打合せ会議 研修会
	地域の居場所づくり 場だまがりカフェ	地域に市民の集う居場所を提供 市民へ食生活の見直し・改善の提案	地域包括ケア事業として、地域住民へ居場所の提供を行い、顔の 見える関係を広げ、引きこもり防止、災害時の連携を図る。 栄養士・管理栄養士が運営することにより、食生活の見直し・改 善を提案する。	一般参加者 簡単な調理の提案 食生活指導 血圧・体脂肪・握力測定 ストレッチ体操
	高津区健康づくりの つどいへの参加	関係機関への協力 会場にて食事・栄養相談を実施 健康・栄養に関する資料の展示や配布	地域住民の健康づくりで関心のある内容の企画し、会場にて栄 養・食事相談を実施して、日ごろの食生活について生活習慣を見直 す機会とする。	一般参加者 食事・栄養相談 資料の展示・配布
	お口の健康フェアへの 参加	関係団体事業への参加・協力 会場にて食事・栄養相談を実施、噛むことの大切さを指導 健康・栄養に関する資料の展示や配布	地域住民の健康づくりで関心のある内容の企画し、会場にて栄 養・食事相談を実施して、日ごろの食生活について生活習慣を見直 す機会とする。 特にお口の健康に関する内容で実施する。	一般参加者 食事・栄養相談 資料の展示・配布
	たかつ区健康福祉 まつりへの参加	関係機関への協力 会場にて食事・栄養相談を実施 健康・栄養に関する資料の展示や配布	地域住民の健康づくりで関心のある内容の企画し、会場にて栄 養・食事相談を実施して、日ごろの食生活について生活習慣を見直 す機会とする。	一般参加者 食事・栄養相談 資料の展示・配布
	地ケアフェアへの参加	関係機関への協力 会場にて食事・栄養相談を実施 健康・栄養に関する資料の展示や配布	地域住民の健康づくりで関心のある内容の企画し、会場にて栄 養・食事相談を実施して、日ごろの食生活について生活習慣を見直 す機会とする。	一般参加者 食事・栄養相談 資料の展示・配布
	かわさき市民祭りへの 参加	川崎市が関係する事業への参加・協力 会場にて食事・栄養相談を実施 健康・栄養に関する資料を配布	地域住民の健康づくりで関心のある内容の企画し、会場にて栄 養・食事相談を実施して、日ごろの食生活について生活習慣を見直 す機会とする。 それぞれの職域での専門知識をもって栄養・食事相談を行う。	一般参加者 食事・栄養相談 資料の展示・配布
	市民向け 食に関する資料の提供	市民への食に関する資料の提供 食に関する情報のチラシやポスター等の配布、 掲示	市民が集う機会の減少に伴い、食に関する情報を資料として市民 に向けて提供することにより、市民が健康な生活を過ごすための一 助とする。 市民が利用する区役所・市民館等への資料の設置や掲示を行う。	市民 資料の配布、掲示

第1 食(栄養)を通してすべての県民の健康増進(公衆衛生)に直接的に寄与することを目的とする事業

事業区分/公1	事業名	事業内容の要旨	事業の概要	実施状況
事業区分/公1	食(栄養)を通してすべての県民の健康増進(公衆衛生)に直接的に寄与することを目的とする事業	定款上の根拠 第4条第1項1号、3号、5号		
事業名	健康づくり事業			
事業名	市民公開講座	市民公開講座の開催	公益事業を実施することを目的に活動を行う。会員及び一般市民向けの公開講座を開催する。	市民公開講座の開催 一般参加者
事業名	ふれあいフェスティバル	横須賀市社会福祉協議会が主催するイベントへ参加し、食事・栄養相談や料理カード作り等を通して、健康づくりと生活習慣病やフレイル予防災害への啓発を行う。	会場にて野菜350g、当てクイズ、料理カード作り等を行いながら楽しく学び、食事・栄養相談を実施して日頃の食生活を見直す機会とする。賛助会員にご協力いただき、災害用備蓄食品や特殊用途食品の紹介、資料配布を実施する。また、参加している専門職や参加者に地域の栄養士の存在をアピールする。	一般参加者 食事・栄養相談
事業名	地産地消・子どもお料理教室	1人で料理をすることによって食べる力、生きる力を育む食育実践の環になつたげる。	小学校高学年を対象に地域の産物を使った調理実習を食育の推進を目的に実施する。子供達が楽しく料理することにも興味を持ってもらう。	一般参加者 料理教室
事業名	鎌倉女子大学みどり祭	管理栄養学科と児童学部のある大学で、幼児から大人に食育、健康づくりと災害への啓発を行う。在校生向けに現役管理栄養士への質問コーナーを行い交流を深める。	子どもたちには楽しく学ぶことで食を身近に感じてもらう。栄養・食事相談を実施し、食生活を見直す機会とする。在校生との交流を通して将来管理栄養士として働くことの楽しさ地域貢献する意義を感じてもらおう。	一般参加者 食事・栄養相談
事業名	幼児・保護者対象食育活動(葉山・逗子・横須賀)	保育園を訪問し、栄養指導媒体(エプロンシアター等)を活用した指導	保育園を訪問し、次代を担う子ども達が望ましい食習慣を身につけて健康で豊かな生活を送れることを目的に活動を行う。幼児及び保護者を対象にエプロンシアターの開催や食育に関する資料の配布等を行う。	体脂肪測定 保育園関係者 食育に関する講話
事業名	FMブルー湘南出演	毎月第2水曜日にラジオのコーナーに出演し、栄養士の地域での活動や栄養及び健康に関する情報を提供発信し、栄養士の存在や活動を地域にPRする。	栄養・健康に関する情報の発信や講演会・イベント等のお知らせ、テーマに沿った料理の紹介を行い、栄養士や栄養士会の活動を広く知ってもらう。	一般リスナー
事業名	のたろんフェア	市民活動サポーターセンターで開催される市民活動フェアに参加し、栄養士の存在や活動を地域にPRする。	県民の健康づくりに関わるテーマを絞ってパネル展示し、作成したたパンプレット等を通じて楽しく学びながら生活習慣を見直す機会とする。又、栄養・食事相談にて地域の栄養士の存在をアピールする。	一般参加者 食事・栄養相談
事業名	<横須賀市>			

2026年度事業計画 [職域事業部]

医療

事業区分	公1	食(栄養)を通してすべての県民の健康増進(公衆衛生)に直接的に寄与することを目的とする事業	定款上の根拠	第4条1項1号、3号、5号
事業名称	健康づくり事業			
事業内容	健康づくり事業			
事業名	健康づくり事業			
事業内容	街頭において県民向けイベントを開催し栄養相談を実施する	事業の概要	県民を対象に防災の啓蒙を行い、無科栄養相談を実施する。備蓄食品や介護食品等の普及啓蒙を行う。	実施状況
事業内容	「県民活動事業」		年間に通して、各団体が関係する健康イベントや自治体が開催する健康イベントに、各団体が関係団体として参加協力を行う。また、団体ごとの意見交換を行う。	一般対象とした管理栄養士による相談事業 主に栄養相談コーナーやパネル栄養補助食品、防災、介護等の食生活の紹介展示
事業内容	医療関係団体との合同の健康イベント等に参加協力			

事業区分	公2	学術の振興を通して、間接的にすべての県民の健康増進に寄与することを目的とする事業	定款上の根拠	第4条1項2号、4号、6号
事業名称	研修事業			
事業内容	研修事業			
事業名	研修事業			
事業内容	研修事業			
事業内容	ブロック研修会	事業の概要	地域の特性を生かし、日々の業務の中で問題となる内容のセミナーを小規模で開催する。各ブロックごとで開催する。	実施状況
事業内容	臨床栄養学セミナー I	研修会テーマ：行動変容につなげる栄養指導の手法を理解することとを目的としたセミナーとする。 講演形式：集合型		臨床専門職の講師(医師、管理栄養士)によるセミナーを開催。
事業内容	臨床栄養学セミナー II	研修会テーマ：栄養指導、アセスメント力の実力アップを目的に腎臓病の病態について深掘りする。 講演形式：ハイブリッド(会場聴講+ZOOM)		腎臓病を専門とする管理栄養士を講師に迎えセミナーを開催
事業内容	栄養管理セミナー	研修会テーマ：施設における実践力アップを目的として学ぶ 講演形式：集合型		給食経営管理等の専門職、給食サービス(運営について)のあり方を含めて多方面からの講師によるセミナーを開催

学校健康教育

学校健康教育			
公1 食(栄養)を通してすべての県民の健康増進(公衆衛生)に直接的に寄与することを目的とする事業			
事業区分	公1	定款上の根拠	第4条1項1号、3号、5号
事業名称	健康づくり事業	事業内容の要旨	成長期の子どもの食育や健康に関する講演会を開催
事業名	講演会	事業の概要	子どもの食と健康に関する知識の向上を図る。子どもと子どもを取り巻く家庭への食育を啓発する。
実施状況		講演会の開催	
公2 学術の振興を通して、間接的にすべての県民の健康増進に寄与することを目的とする事業			
事業区分	公2	定款上の根拠	第4条1項2号、4号、6号
事業名称	研修事業	事業内容の要旨	個別的な相談指導の推進のための研修会の開催
事業名	研修会	事業の概要	個別的な相談指導を推進するための研修会を開催する。
実施状況		研修会の開催	

勤労者支援

公2 学術の振興を通して、間接的にすべての県民の健康増進に寄与することを目的とする事業			
事業区分	公2	定款上の根拠	第4条1項2号、4号、6号
事業名称	研修事業	事業内容の要旨	地域活動に従事する管理栄養士・栄養士に専門職として必要な学術、技術の質向上のための研修会を実施
事業名	技術研修会	事業の概要	地域で幅広い年代層に向けて栄養士活動をしている管理栄養士・栄養士が技術を習得する実務研修会を行い、地域で県民の健康増進に役立つ技術を習得する機会とする。
実施状況		調理実習及び演習 グループワーク 会員・非会員・関連職種 研修会 講演会 事例発表 会員・非会員・関連職種	
事業名称	実力アップセミナー (年2回)	事業内容の要旨	地域活動に従事する管理栄養士・栄養士に専門職として必要な学術、技術の質向上のための研修会を実施
事業名	実力アップセミナー (年2回)	事業の概要	地域で幅広い年代層に向けて栄養士活動をしている管理栄養士・栄養士が知識を深め、最新情報を研修する。各事業所で取り組んでいる食育・健康づくり・環境づくり・コミュニケーション方法等に関する最新の知識・スキルを習得するための研修会を開催する。
実施状況		各事業所で取り組んでいる食育・健康づくり・環境づくり・コミュニケーション方法等に関する最新の知識・スキルを習得するための研修会を開催する。	

研究教育

公2 学術の振興を通して、間接的にすべての県民の健康増進に寄与することを目的とする事業			
事業区分	公2	定款上の根拠	第4条1項2号、4号、6号
事業名称	研修事業	事業内容の要旨	管理栄養士・栄養士養成並びに栄養・食品等研究における栄養学術・スキル向上のための研修会を公衆衛生事業部と共催で開催
事業名	研修会 (公衆衛生事業部会と共催)	事業の概要	教育・研究分野で活用できる健康と栄養に関する最新の知識・スキルを修得するための研修会を開催する。
実施状況		研修会(内容により演習を含む)	
事業名称	(公社)日本栄養士会・ (公社)神奈川県栄養士会への入会奨励	事業内容の要旨	(公社)日本栄養士会・(公社)神奈川県栄養士会への入会奨励について、新人会員の増進を図ることを目的に実施
事業名	(公社)日本栄養士会・ (公社)神奈川県栄養士会への入会奨励	事業の概要	神奈川県内の管理栄養士・栄養士養成施設の卒業予定者全員に対し、(公社)日本栄養士会並びに(公社)神奈川県栄養士会の入会案内及び入会手続き書類等を配布し教員(会員)より説明を行う。
実施状況		入会案内及び入会手続き等の書類を配布	

公衆衛生

公2 学術の振興を通して、間接的にすべての県民の健康増進に寄与することを目的とする事業			
事業区分	公2	定款上の根拠	第4条1項2号、4号、6号
事業名称	研修事業	事業内容の要旨	公衆衛生業務に従事する管理栄養士・栄養士の資質向上のための研修
事業名	研修会 (年2回うち1回は、 研究教育事業部会と共催)	事業の概要	専門分野のスキル向上のための研修を行い、公衆衛生に携わる管理栄養士・栄養士の業務及び活動に役立てることににより、県民の健康増進に寄与し、公衆衛生の向上に資する。
実施状況		専門講師による講演・グループワーク等	

収支予算書

2026年4月1日から2027年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 特定資産運用益	(10,000)	(10,000)	(0)
特定資産受取利息	10,000	10,000	0
② 受取入会金	(250,000)	(250,000)	(0)
受取入会金	250,000	250,000	0
③ 受取会費	(19,900,000)	(19,900,000)	(0)
正会員受取会費	17,500,000	17,500,000	0
賛助会員受取会費	2,400,000	2,400,000	0
④ 事業収益	(4,315,000)	(4,551,000)	(△236,000)
研修事業収益	2,635,000	3,166,000	△ 531,000
栄養ケアステーション事業収益	800,000	500,000	300,000
研修会等広告・展示収益	880,000	885,000	△ 5,000
⑤ 受取補助金等	(400,000)	(400,000)	(0)
受取地方公共団体助成金	100,000	100,000	0
受取民間助成金	300,000	300,000	0
⑥ 雑収益	(310,000)	(300,100)	(9,900)
受取利息	10,000	100	9,900
雑収益	300,000	300,000	0
経常収益計	25,185,000	25,411,100	△ 226,100
(2) 経常費用			
事業費	(16,163,000)	(16,563,000)	(△400,000)
給与手当	3,406,000	3,380,000	26,000
法定福利費	451,000	442,000	9,000
退職給付費用	140,000	140,000	0
旅費交通費	1,400,000	1,400,000	0
通信運搬費	400,000	500,000	△ 100,000
消耗品費	450,000	450,000	0
印刷製本費	500,000	600,000	△ 100,000
光熱水料費	252,000	223,000	29,000
賃借料	5,719,000	5,456,000	263,000
諸謝金	3,062,000	3,527,000	△ 465,000
負担金	357,000	419,000	△ 62,000
雑費	26,000	26,000	0
管理費	(10,004,899)	(9,455,000)	(549,899)
給与手当	1,460,000	1,449,000	11,000
法定福利費	194,000	190,000	4,000
退職給付費用	60,000	60,000	0
会議費	20,000	20,000	0
旅費交通費	1,120,000	1,120,000	0
通信運搬費	1,600,000	1,600,000	0
消耗什器備品費	100,000	100,000	0
消耗品費	600,000	600,000	0
印刷製本費	1,400,000	1,400,000	0
光熱水料費	108,000	96,000	12,000
賃借料	2,124,000	2,012,000	112,000
保険料	335,899	100,000	235,899
諸謝金	138,000	138,000	0
負担金	50,000	50,000	0
委託費	475,000	300,000	175,000
雑費	220,000	220,000	0
経常費用計	26,167,899	26,018,000	149,899
当期経常増減額	△ 982,899	△ 606,900	△ 375,999
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
過年度退職給付費用			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 982,899	△ 606,900	△ 375,999
一般正味財産期首残高	9,053,535	9,660,435	△ 606,900
一般正味財産期末残高	8,070,636	9,053,535	△ 1,589,799
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	8,070,636	9,053,535	△ 982,899

(注) 1 収支予算書(損益計算ベース)及び予算書内訳表(損益計算ベース)は、認定法施行規則第30条に規定する損益計算ベースかつ事業別に区分されたものである。

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入先等を記載してください。

借入の予定		口	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業 番号	借入先	金額		用途	

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載してください。

設備投資の予定		口	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業 番号	設備投資の内容	支出又は収入の 予定額		資金調達方法 又は取得資金の用途	

第7 食（栄養）を通してすべての国民の健康増進（公衆衛生）に積極的に寄与することを目的とする事業			
事業区分	定款上の根拠 第4条第1項第3号、5号		
事業名	事業内容の要旨		
事業実施者	事業の概要		
実施状況			
大和市民まつり	市民まつり会場において、地域住民の生活習慣病予防、フレイル予防等健康増進に関わる事業を推進する。	塩分・カリウムチェックを通じた健康意識向上の取組 *塩分・カリウムチェックシートを活用し健康啓発活動を実施し、結果を約900名に提供し、イベント終了後のアンケートを通じて、参加者の健康意識の向上を目指しました。 *活動内容 *塩分・カリウムチェックシートの配布と実施 *結果形式での聞き取りおよびアドバイスの実施 *ナトリウム・カリウムバランスの重要性を啓発 *アンケート調査による意識・理解度の把握	5月10日付、11月10日 来場者 約900名 食事・栄養相談 健康チェック他
和歌原試食福祉フェスタ	栄養相談と食生活改善一管理栄養士による健康・栄養相談や食生活改善活動を実施	計画内容に基づき、栄養相談および食生活改善活動を実施	7月16日付 来場者 50名 食事・栄養相談 健康チェック
和歌原食育フェスタ	健康づくりと病気を予防する食生活の普及啓発	アンケート実施（塩分・カリウムチェックシート）和歌原市で取組：市内事業基礎資料「食育アンケート」の分析結果を基に、40・50代の参加者多岐にわたる健康意識を聞き取り、家庭単位で熱心な取り組みの促進と適切な取組や食事改善に向けた説明を行う。昨年度と異なり、時間短縮により参加者が増え、今後の改善が必要と思われる。昨年度と異なる点：主催者との会議は対面で行われていたが、和歌原市栄養士会の会議はオンライン会議であったため手取り少ない会議となった。	9月16日付 来場者 約600名 食事・栄養相談 健康チェック
和歌原健康フェスタ	病気を予防する食生活の普及啓発を推進し、栄養相談	アンケート実施（塩分・カリウムチェックシート）和歌原市で取組：市内事業基礎資料「食育アンケート」の分析結果を基に、40・50代の参加者多岐にわたる健康意識を聞き取り、家庭単位で熱心な取り組みの促進と適切な取組や食事改善に向けた説明を行う。昨年度と異なり、時間短縮により参加者が増え、今後の改善が必要と思われる。昨年度と異なる点：主催者との会議は対面で行われていたが、和歌原市栄養士会の会議はオンライン会議であったため手取り少ない会議となった。	10月11日付 来場者 約200名 食事・栄養相談 健康チェック
綾瀬市健康フェスタイベント	綾瀬市スポーツフェスティバルに於いて、地域住民の生活習慣病予防相談、食生活改善、食アンケートを実施する	「ナトリウム・カリウムチェックシート」と「食生活改善ポイントシート」を実施した。参加者は約50名、うち男性37名、女性13名。平均年齢は約60歳であった。イベントを通じて、地域住民の健康意識の向上を図ることができた。また、イベントを通じて、地域住民の健康意識の向上を図ることができた。	11月11日付 来場者 87名 食事・栄養相談 健康チェック
豊川町ふれあいの村 紅葉まつり	豊川ふれあいの村会場に於いて、地域住民の生活習慣病予防相談、食アンケートを実施する	来場者49名を対象に、体脂肪測定と（公）骨粗鬆症検出検査の「カルシウム・ビタミンD」を実施した。内訳は男性14名、女性35名、平均年齢は約60歳であった。イベントを通じて、地域住民の健康意識の向上を図ることができた。	11月9日付 来場者 49名 食事・栄養相談 健康チェック
和歌原市あじさいサミット	誰もが安心して暮らせるまちづくり、をコンセプトにしたプロジェクトで今年度3回目である。長寿や介護、福祉推進が中心となって行う。和歌原市が後援している。参加人数あり。	来場者49名を対象に、体脂肪測定と（公）骨粗鬆症検出検査の「カルシウム・ビタミンD」を実施した。内訳は男性14名、女性35名、平均年齢は約60歳であった。イベントを通じて、地域住民の健康意識の向上を図ることができた。	11月30日付 来場者 約30名 食事・栄養相談 健康チェック
和歌原市氏親会親睦大会	スポーツを通じた健康増進を推進し、食生活改善、食アンケートを実施する	市議会より企画・調整のうえ企画。運動前後の栄養補給について資料等と説明を行い、メーカー協力により高野豆を配布。併せて選手として出場し完走。	3月11日付 来場者 約300名 食事・栄養相談 健康チェック

地域活動			
事業区分	事業名称	事業内容の要旨	事業の概要
公1	食(食)を通してすべての国民の健康増進(食生活)に資することを目的とする事業 定章上の規程 第4条第1項1号、3号、5号	市民の健康づくりに関与 健康促進委員会による健康増進活動	食生活改善を目的として、市民の健康増進(食生活)に資することを目的とする事業 今回は川崎地区、横浜地区、相模原地区の3地区にて地域活動において調理実習、栄養講話、クイズを行った。
事業区分	事業名称	事業内容の要旨	事業の概要
公2	食(食)を通してすべての国民の健康増進(食生活)に資することを目的とする事業 定章上の規程 第4条第1項2号、4号、6号	管理栄養士・栄養士の資質向上 地域活動に参事する管理栄養士・栄養士を対象に専門知識と必要となる管理栄養士の資格の習得向上を目的に研修会を実施する 非会員可 関連職種可	地域において多様な国民の健康づくりや生活習慣病予防、疾病の重症化予防、低栄養予防、乳幼児健診等に関わるため、栄養指導の知識を広め、最新情報を研修する。
事業区分	事業名称	事業内容の要旨	事業の概要
公2	食(食)を通してすべての国民の健康増進(食生活)に資することを目的とする事業 定章上の規程 第4条第1項2号、4号、6号	管理栄養士・栄養士の資質向上 市民の健康づくりに関与 非会員可 関連職種可	地域において多様な国民の健康づくりや生活習慣病予防、疾病の重症化予防、低栄養予防、乳幼児健診等に関わるため、栄養指導の知識を広め、最新情報を研修する。
事業区分	事業名称	事業内容の要旨	事業の概要
公2	食(食)を通してすべての国民の健康増進(食生活)に資することを目的とする事業 定章上の規程 第4条第1項2号、4号、6号	管理栄養士・栄養士の資質向上 地域活動に参事する管理栄養士・栄養士を対象に専門知識と必要となる管理栄養士の資格の習得向上を目的に研修会を実施する 非会員可 関連職種可	地域において多様な国民の健康づくりや生活習慣病予防、疾病の重症化予防、低栄養予防、乳幼児健診等に関わるため、栄養指導の知識を広め、最新情報を研修する。
事業区分	事業名称	事業内容の要旨	事業の概要
公2	食(食)を通してすべての国民の健康増進(食生活)に資することを目的とする事業 定章上の規程 第4条第1項2号、4号、6号	管理栄養士・栄養士の資質向上 市民の健康づくりに関与 非会員可 関連職種可	地域において多様な国民の健康づくりや生活習慣病予防、疾病の重症化予防、低栄養予防、乳幼児健診等に関わるため、栄養指導の知識を広め、最新情報を研修する。

福祉			
事業区分	事業名称	事業内容の要旨	事業の概要
公2	高齢者福祉 高齢者施設向け スキルアップセミナー (高齢者の食について)研修	高齢者施設等に閉まる、個別の栄養・食事に対応した栄養ケア・マネジメントに取組むため、私たち専門職として必要なスキルを学ぶ。	研修日時：令和7年10月24日(金) 12:30～15:30 会場：神奈川県立保健福祉大学 大磯キャンパス 2号館 202号室 講師：愛知県大学現代生活学部健康栄養学専攻 准教授 阿部成子先生 総務：「フジカル」を運営する栄養管理について 参加人数：会員12名 非会員12名
公2	高齢者福祉 高齢者施設向け スキルアップセミナー (栄養講話)	高齢者施設等に閉まる、個別の栄養・食事に対応した栄養ケア・マネジメントに取組むため、私たち専門職として必要なスキルを学ぶ。	研修日時：令和7年10月30日(木) 13:30～15:30 会場：神奈川県立保健福祉大学 大磯キャンパス 2号館 202号室 講師：愛知県大学現代生活学部健康栄養学専攻 准教授 阿部成子先生 総務：「フジカル」を運営する栄養管理について 参加人数：会員12名 非会員12名

事業報告の附属明細書

2025年度事業報告には、定款第42条第1項2号に「事業報告書の附属明細書」が規程されているが、当年度は「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しておりません。

収支計算書

2025年04月01日から2026年03月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 特定資産運用収入				
特定資産利息収入	10,000	49,842	▲39,842	特定資産預金利息
特定資産運用収入計	10,000	49,842	▲39,842	
(2) 入会金収入				
入会金収入	250,000	256,000	▲6,000	256名×1000円
入会金収入計	250,000	256,000	▲6,000	
(3) 会費収入				
正会員会費収入	17,500,000	18,571,000	▲1,071,000	2653名×7000円
賛助会員会費収入	2,400,000	2,430,000	▲30,000	81社×30,000円
会費収入計	19,900,000	21,001,000	▲1,101,000	
(4) 事業収入				
研修事業収入	3,166,000	2,647,400	518,600	
栄養ヶアステーション事業収入	500,000	982,516	▲482,516	
研修会等広告・展示収入	885,000	1,142,450	▲257,450	
事業収入計	4,551,000	4,772,366	▲221,366	
(5) 補助金収入				
助成金収入	0	10,000	▲10,000	
地方公団助成金収入	100,000	302,500	▲202,500	委託事業
民間助成金収入	300,000	0	300,000	
補助金収入計	400,000	312,500	87,500	
(6) 雑収入				
受取利息収入	100	18,424	▲18,324	普通預金利息
雑収入	300,000	345,625	▲45,625	日本栄養士会手数料等
雑収入計	300,100	364,049	▲63,949	
事業活動収入計	25,411,100	26,755,757	▲1,344,657	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出				
給与手当支出	3,380,000	3,161,151	218,849	事務員給与
法定福利費支出	442,000	352,290	89,710	
退職給付支出	140,000	140,000	0	
旅費交通費支出	1,400,000	2,919,220	▲1,519,220	研修会運営、講師旅費等
通信運搬費支出	500,000	535,900	▲35,900	郵券代、宅急便代等
消耗品費支出	450,000	1,086,872	▲636,872	
印刷製本費支出	600,000	1,133,725	▲533,725	
光熱水料費支出	223,000	151,461	71,539	
賃借料支出	5,456,000	5,416,791	39,209	家賃、リース代、会場費等
諸謝金支出	3,527,000	3,404,467	122,533	講師謝礼金等
負担金支出	419,000	288,250	130,750	
雑支出	26,000	8,657	17,343	
事業費支出計	16,563,000	18,598,784	▲2,035,784	
(2) 管理費支出				
給与手当支出	1,449,000	1,353,370	95,630	事務員給与
法定福利費支出	190,000	150,975	39,025	
退職給付支出	60,000	60,000	0	
会議費支出	20,000	6,900	13,100	
旅費交通費支出	1,120,000	1,010,308	109,692	理事会、委員会等
通信運搬費支出	1,600,000	1,468,530	131,470	会報誌発送費用等
消耗什器備品費支出	100,000	0	100,000	
消耗品費支出	600,000	385,364	214,636	
印刷製本費支出	1,400,000	1,496,500	▲96,500	
光熱水料費支出	96,000	64,909	31,091	
賃借料支出	2,012,000	1,765,546	246,454	家賃、リース代、会場費等
保険料支出	100,000	124,604	▲24,604	理事、事務員等保険
諸謝金支出	138,000	94,664	43,336	
負担金支出	50,000	0	50,000	
雑支出	220,000	490,535	▲270,535	日本栄養士会手数料、お祝い金等
委託費支出	300,000	342,330	▲42,330	
管理費支出計	9,455,000	8,814,535	640,465	
事業活動支出計	26,018,000	27,413,319	▲1,395,319	
事業活動収支差額	▲606,900	▲657,562	50,662	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
(1) 特定資産取崩収入				
事務所設備管理資産取崩収入	0	550	▲550	残高証明書代
特定資産取崩収入計	0	550	▲550	
投資活動収入計	0	550	▲550	
2. 投資活動支出				
(1) 特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	0	205,593	▲205,593	積立金、特定資産利息
事務所設備管理資産支出	0	12,647	▲12,647	特定資産利息
記念事業積立資産支出	0	207,190	▲207,190	積立金、特定資産利息
事業安定化積立資産支出	0	18,225	▲18,225	特定資産利息
危機管理対策支援資産支出	0	6,187	▲6,187	特定資産利息
特定資産取得支出計	0	449,842	▲449,842	
投資活動支出計	0	449,842	▲449,842	
投資活動収支差額	0	▲449,292	449,292	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
当期収支差額	▲606,900	▲1,106,854	499,954	
前期繰越収支差額	0	3,408,484	▲3,408,484	
次期繰越収支差額	▲606,900	2,301,630	▲2,908,530	

収支計算書に対する注記

2025年4月1日から2026年3月31日まで

公益社団法人 神奈川県栄養士会

1.資金の範囲

資金の範囲は、棚卸資産を除く流動資産及び短期借入金及び賞与引当金を除く流動負債とする。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2.次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	11,734,984	10,577,130
未 収 金	294,350	292,500
前 払 金		308,000
合 計	12,029,334	11,177,630
前 受 金	4,485,500	4,414,500
預 り 金	4,134,000	4,069,000
未 払 い 金	1,350	192,500
合 計	8,620,850	8,676,000
次期繰越収支差額	3,408,484	2,501,630